

県内最大規模の安定型産業廃棄物最終処分場建設計画



山下よしき参院議員国会報告会

日本共産党の山下よしき参議院議員・党副委員長は7日、先に参議院環境委員会で取り上げた土山町の産業廃棄物最終処分場問題について、国会報告会を現地の土山コミュニティセンターで開きました。国会報告の後、住民と懇談しました。産業廃棄物処分場建設計画の問題点については、岡田重美議員が16日の市議会一般質問でも取り上げます。

■土地が買収されていても、許可要件を満たさない場合は不許可になる
 ■県外から搬入する場合は、事前協議をすることを条例で定めている自治体もある

山下議員は、現在は、環境影響評価方法書が作成されている段階だが、業者が設置許可にかかる手続きを行う段階で、今後住民の意見を言う機会は何回もある。認可は知事なので、知事にわかってもらえるよう、みなさんの声が届くことが重要と激励し、参加者と懇談しました。

参加者からの主な発言

■水口・甲南・甲賀地域の飲料水は野洲川から取られている。土山だけの問題ではない。土山だけで説明をしてもらっていない。安定型と業者は言うが、100%安全でないといけない。子や孫のためにも環境を守っていかないとと思う。

■滋賀の琵琶湖は国民的な資産だ。知事は永久に受け継いでいかねばならない。野洲川の源流にこういった施設をもって来るべきではない、

許可できないということも前提にしてもらいたい。

■子育て世代を中心に、チラシも作られ、問題を知らせようという人たちがいる。業者の説明会だけでは、説明会をやりましたとなるので、こちらから質問会など組織して、質問をする必要ではないか。飲料水の問題も、何台もトラックが通る問題も、自分の街でそうだったらと考えることが大事。

■心配しているのはまだこの計画のことが、住民に知られていないことだ。地元が盛り上がり反対すると効果があると思う。

山下よしき議員は、「住民の声が熱く広がるかが決定的に重要。ありとあらゆることをやっていきましょう」と締めくくりました。

6月議会

みなさんの願いを届けます

13日から18日まで4日間にわたって一般質問が行われます。日本共産党の三名は、16日に質問します。

■西山実議員 1番目

- ①大阪・関西万博への教育旅行について その3
- ②有機フッ素化合物の検査について その3
- ③酪農の危機への対策強化について
- ④外国籍住人との生活コミュニケーションの促進について

■山岡光広議員 4番目

- ①身寄りのない人への支援策第2弾
- ②「住宅確保要配慮者」と居住支援について
- ③リチウムイオン電池の回収を市町村がすることについて
- ④甲南第二小学校にも独立した学童保育所の設置を
- ⑤ミソジニー 三重県議に対する殺害予告メールについて

■岡田重美議員 5番目

- ①物価高騰から市民の暮らしを守る対策を
- ②全世帯に「防災リュック」(非常用持ち出し袋)の配布を
- ③投票区域再編計画(案)について
- ④コミバス・コミタクをもっと使いやすく
- ⑤南土山地区における安定型産業廃棄物最終処分場建設計画について

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2025年 6月 15日 第543号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696



西山 実
水口町本丸 3-28
Tel 62-3044
Fax 62-3044